

東京都江戸川区

地域移行支援の推進

東京都江戸川区では精神障害者にも対応した構築支援事業に取り組むにあたり「精神障害者が病床のない江戸川区で安心して生活できる」を目標に、地域移行支援の推進を体系的かつ効果的に図る

1 平成30年度の達成目標と現時点での進捗状況

平成30年度の達成目標	現時点での進捗状況
1. 地域移行実績の事業所数の増加	増加なし、昨年同様
2. 各事業所の年間の実績の最低値増加	増加なし
3. 病院への地域移行支援の周知案内を行う	年度末までに病院への周知案内を1回予定。 方法についてはコア会議で検討中。 事前準備として、区内事業所が病院説明をしている場に密着ADが同席。

2 圏域の取組における強みと課題

【特徴(強み)】

地区担当保健師が精神障害者の支援に積極的である
 地域移行支援・地域定着支援の実績が多い
 精神科病床がない

課題	課題解決に向けた取組方針	課題・方針に対する視点別の認識(取組)	
指定一般相談支援事業所8か所のうち地域移行の実績がある事業所が5か所、その中でも偏りがある	指定一般相談支援事業所の地域移行の稼働数増加と各事業所の平均的な支給に向けた働きかけ	行政側	事業所数が増えない
		医療側	-
		事業者側	地域移行はハードルが高い。(不安、事業所の負担大)
		関係機関・住民等	-
現在の長期入院入所者の把握ができておらず、精神科病院からの地域移行の依頼に偏りがある。病院に対する働きかけができていない。	対象者の把握と病院に対する働きかけ	行政側	対象者の把握が困難
		医療側	-
		事業者側	医療機関の理解・認識不足。地域社会資源の不足
		関係機関・住民等	

課題解決の達成度を測る指標	指標の設定理由	現状値 (第1回会議時)	現状値 (今回)	目標値(H30)
①地域移行実績の事業所数	事業所数の増加	5事業所	5事業所	6事業所
②各事業所の年間の実績の最低値	各事業所のスキルアップ	1名/年	1名/年	2名/年
③病院への地域移行支援の周知案内	病院・対象者の掘り起し	0	0	1

3 病院（医療機関）との連携状況

- ・現時点で病院連携は未実施

今後計画

- ①区内の支援者を対象に【地域移行推進会議】を12～1月頃開催予定。
地域包括ケアシステムの周知のほか、精神科病院（630調査から選定）から事例提供をしてもらいグループワークを実施
- ②地域移行支援について対象病院（①の事例提供病院）への周知・案内を年度末までに、地域移行推進コア会議のコアメンバーにて1回実施予定。
その事前準備として、区内事業所が実施している病院への説明会に見学同行

4 現時点での課題・悩み

- ・ 地域移行支援を行うにあたり、事業所の感じている課題を共有。
①採算性②合理化・システム化③社会資源の整備が主な課題として抽出される。
- 解消に向けて構想はあるが、システム作りにすぐに着手できない。（予算、ノウハウ、マンパワーの不足、行政の主管担当部署が複数あり、調整困難）